

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



週4回更新、久美浜学園ホームページ：各校園所の様子を掲載、「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能です。

久美浜学園事務局R2.6.24.No.2
(☎82-0079(久美浜中内))

久美浜学園保幼小中一貫教育

学校再開1か月、教育活動が進んでいます。

5月末にほぼ全面的に学校、園所の活動がスタートしました。中学校では、部活動も再開され、1年生を加えて生き生きと活動しています。中間テストも6月中旬に実施されました。3密をさけ、マスクの着用や毎日の検温、教室の換気など感染予防の取組も実施しています。

学園行事、学校行事、PTA・保護者会の行事も見直され、中止になったり延期になったりしていますが、保幼小中一貫教育のねらいの達成をできるかぎり目指していきたいところです。

主体的に学ぶ力を伸ばすための、ICTを活用した授業づくり

電子黒板やタブレットを活用した主体的・対話的で深い学びを実現する授業を創ることを全教職員で目指しています。電子黒板は2年前から市内小学校3年生以上の全学級に導入されました。更に、久美浜学園は市の研究指定を受け、昨年秋からタブレットを最大学級人数分で導入されました。また、国のGIGAスクール構想により、今年度中には全児童生徒分のタブレットの導入が図られる予定です。これらの機器を活用し、主体的に学ぶ力を伸ばすことが久美浜学園の研究テーマです。



(理科)Webコンテンツでメダカについて調べます。わかったことをノートにまとめています。(かぶと山小)



(音楽)歌を歌っている自分の姿を動画で撮影しています。先生の前で一人ずつ歌わなくても後から先生が聞くことができます。(かぶと山小)



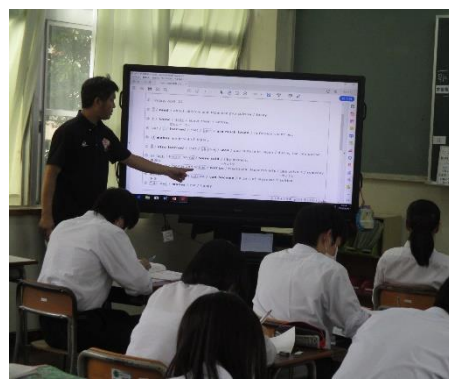
(総合)こちらは米作りについて調べています。検索も自分でキーボードを使い打ち込みます。(久美浜小)



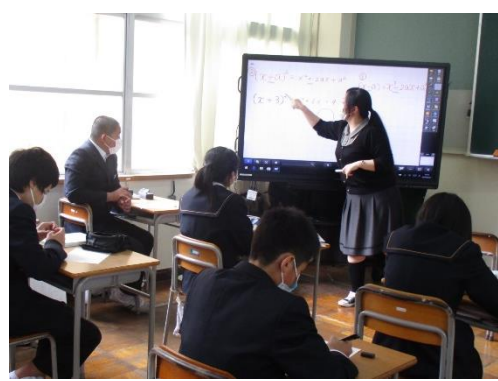
(国語) 報告レポートを作成するための資料作りをしています。それぞれの子どもたちが、実際にタブレットで文字を打ち込んでいます。(高龍小)



授業の中でのタブレットの活用は急速に進んでいます。子どもたちは、自分たちで教え合いながらすぐに使えるようになっていきます。この1か月でも、かなり使われています。



(英語) 英文を映し出して説明をしています。教科書の細かい文章もそのまま映せます。



(数学) 電子黒板に実際に書いて、数式を解いています。問題をどんどん変え多くの問題を提示できます。



(社会) 資料を提示するのに電子黒板は欠かせません。ほとんど毎時間使っています。

中学校では、多くの教科で電子黒板が活用されています。カラーでの資料の提示やタッチペン等で直接記入しながら使われる場合もあります。もちろん動画も活用できます。高い使用頻度の中で、生徒の学習に効果的な活用方法についての研究が進みます。



放送での生徒総会、スローガンパネルを提示しています。

保育所園、こども園の活動です。



久美浜保育所



近所の溝にザリガニ釣りに行きました。たくさん捕まえてきて大きな水槽で飼っています。砂場でもいっぱい遊びました。水を使い砂のカレーを作りました。



かぶと山こども園



泥のすべり台が完成しました。一か所に多くの子が集まらないように注意しながら、泥遊びを楽しんでいます。



こうりゅう虹保育園



近くの施設に行き、桑の実を採らせてもらったり、農家の方に田植えをさせてもらったりしました。



6月前半はよい天気が続いたので、園庭や近所の施設などで活動しました。組で活動を分けたりして、できるだけ多くの子が集まらないように注意しながら遊びや活動を考えています。

【久美浜学園学校運営協議会】7月2日(木) 19:30~久美浜中学校
地域の方の傍聴が可能です。傍聴を希望される方は、事前に久美浜中学校まで連絡してください。